

2024愛知環境賞受賞者一覧

●金賞<1件>

| 受賞者 | 事例の名称 | 受賞事由 |
|-----------------------|---------------------------------------|--|
| 株式会社シーテック <名古屋市緑区> | ～鉄塔保守から治山保全へ～ KODOBOKU技術と災害予測技術の開発 | 豪雨災害による山間地の危険予測を行うとともに、現地素材を活用した環境負荷の小さい治山技術による最適な敷地保全を実現させたことは、森林環境保全と脱炭素社会の実現に大きく貢献するものと高く評価された。 |

●銀賞<2件> (五十音順)

| 受賞者 | 事例の名称 | 受賞事由 |
|---|---|--|
| 豊田鉄工株式会社 <豊田市> 株式会社 ^{コモド} Comodo ^{ラボ} LABO <あま市> よりあい工房ぱんどり <名古屋市西区> ※共同応募 | “地域とつなぐ”“未来へつなぐ” トヨタの森での自然共生プログラムの推進 | 企業の森づくりを活用して地域の子供達への環境教育や自然共生プログラムの実践など地域と連携して環境保全活動の推進に取り組んだことは、環境活動の推進による持続可能な社会の形成に大きく貢献するものと高く評価された。 |
| フルハシ ^{イービオー} EPO株式会社 <名古屋市中区> | 木質バイオマスのカスケードリサイクルにおける独創的技術体系による産業化と業界の牽引 | 木質バイオマスリサイクル産業を牽引し、廃材利用の拡大を図るとともに、バイオマス発電への参画など環境を総合的に捉え、地球環境保全に努めてきたことは、持続可能な社会の実現に大きく貢献するものと高く評価された。 |

●銅賞<1件>

| 受賞者 | 事例の名称 | 受賞事由 |
|--|--|---|
| 一般社団法人食品リサイクル推進協会 <名古屋市中区> 岩田食品株式会社 <一宮市> ※共同応募 | 食品工場における食品残さのオンサイト乾燥飼料化を起点とする県内事業者の連携による持続可能な食品循環システムの構築 | オンサイトでの再資源化と事業者連携による地域還元型の循環システムの構築は、エコフィードの生産性向上と食品リサイクルループによる循環型社会及び脱炭素社会の形成に大きく貢献するものと高く評価された。 |

●中日新聞社賞<1件>

| 受賞者 | 事例の名称 | 受賞事由 |
|-------------------|---|--|
| 岡崎製材株式会社 <岡崎市> | 木の端材を活用した木育活動 “HAZAI [®] project” | 廃棄処分となっていた端材に新たな価値を吹き込むとともに端材を活用した木育イベントを実践し「木」の魅力を浸透させたことは、木製品の普及につながるだけでなく、カーボンニュートラルの実現による脱炭素社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |

●名古屋市長賞<1件>

| 受賞者 | 事例の名称 | 受賞事由 |
|--------------------------------------|---|--|
| 株式会社One Chemical Company <名古屋市西区> | 半導体製造などのめっき工程で発生する使用済みカートリッジフィルターの再資源化技術の確立 | めっき工程で発生する使用済みカートリッジフィルターを再資源化する国内初の技術とシステムは、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会と脱炭素社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |

●優秀賞<9件> (五十音順)

| 受賞者 | 事例の名称 | 受賞事由 |
|--------------------------|--|--|
| 株式会社渥美フーズ <田原市> | 江戸時代からヒントを得た資源循環の仕組み ～自社のスーパーや飲食店の生ごみを活用した堆肥化・養鶏事業～ | スーパーマーケット・レストランで食品廃棄物の堆肥化や飼料化だけでなく、自社で完結する独自の食品リサイクルループを構築したことは、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |
| グリーンサイクル株式会社 <名古屋市港区> | 使用済み家電プラスチックの高純度選別プロセスの構築による国内資源循環システムの向上 | プラスチック高純度選別プロセスを構築することで、使用済み家電プラスチックから用途の多いポリプロピレンを高純度で回収したことは、プラスチックの国内資源循環量の向上とプラスチック資源投入量の削減に寄与し、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会形成に大きく貢献するものと評価された。 |
| 株式会社そうぎょう <津島市> | 排出される金属切屑の量や大きさに応じてカスタマイズできる 独自の高精度脱油システム | 金属加工業者にて排出される様々な量や大きさの金属切屑と油の混合物を分離し、分別した油をリユース資源として活用できる高精度脱油システムを開発したことは、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |

| 受賞者 | 事例の名称 | 受賞事由 |
|----------------------------|---|---|
| 株式会社ティー・エー・エス ＜名古屋市緑区＞ | 自動車アフターマーケット分野における循環型ビジネスの展開 | 国内初となるディーゼル車の排ガスフィルターの燃焼再生技術の導入は、高品質なリビルド部品の生産という新たな循環型ビジネスを創出するとともに、サーキュラーエコノミーへの転換による脱炭素社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |
| 手羽先サミット®実行委員会 ＜名古屋市熱田区＞ | 食のイベント「手羽先サミット®」におけるごみ削減・リサイクルの推進 | 食のイベントにおいて、出展者、協力会社・団体と一体となってごみの削減・リサイクルを推進するとともに、インフルエンサーによる環境学習プログラムの普及による環境意識の向上を図る取組は、持続可能な社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |
| トーエイ株式会社 ＜東浦町＞ | 各種廃棄物を高いリサイクル技術により再資源化することによる循環ビジネスの創出 | 使用済み家電プラスチックを材質別に選別し、再び原料を製造する設備の開発は、高いリサイクル技術による各種材料の再資源化を促し、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |
| 豊島株式会社 ＜名古屋市中区＞ | 原料から販売までを手掛ける商社の強みを活かした持続可能なライフスタイル提案 | 総合繊維商社として、原料から製品まで一貫して取り扱う強みを生かし、持続可能な繊維製品を多くの団体と連携しながら消費者に伝える仕組みを作り、持続可能な社会と生産システムの共創を実現させたことは、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |
| ホームックス株式会社 ＜豊田市＞ | ステークホルダーと連携して取り組むSDGs目標達成への挑戦 | SDGs全項目にわたって企業活動と連動させ、顧客、地域社会など様々なステークホルダーと共に取り組んだことは、環境活動の推進による持続可能な社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |
| 三井屋工業株式会社 ＜豊田市＞ | 独自の処理方法と材料配合による複合プラスチック端材の工程内リサイクルシステムの確立 | 独自の処理方法と配合技術により、プレス成形時に発生する端材から独自の方法で再資源化し、要求性能に応じた製品化を実現したことは、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会の形成に大きく貢献するものと評価された。 |